

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館

〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp

## 今年も始まりました♪ お母さんと一緒教室開講

### 短冊に願いを!!

梅雨の中休み、30度を越える暑い一日となった7月7日(金)、笠懸公民館こどものお部屋で「お母さんと一緒教室」の開講式が開催されました。

この教室は同世代の子どもを持つ親同士の交流を深め、健やかに子どもを育て



▲七夕飾りの前で記念撮影

先生が用意してくれた紙皿にかわいい織り姫と彦星の人形をつけ、お母さんと一緒に目や口を書いたり、星や花をつけたりしました。願い事を書いた短冊や、折り紙で作った飾りを、公民館入口に用意してあった笹竹にみんなでするしました。きれいに着飾った笹竹に大きな拍手が沸き上がります。

るための情報交換や、仲間作りを目的としています。参加者が自主的に作成した年間計画(全16回)に沿って教室を開催します。

講師はいつも元気で明るい根岸恵美子先生です。今年度は6組の親子が参加しています。

開講式で清水館長や根岸先生、新役員の挨拶後、第一回「七夕かざり」がスタートしました。

### かわいい芸術家

7月21日(金)は親子3組が参加し「制作遊びデカルコマニー」を行いました。デカルコマニーとは、絵の具を塗りつけた紙を半分に折り、絵の具を転写させる技法のことです。魚やハート型に切った紙にポストカラーを筆でペタペタし、半分に折ると芸術的な模様のできあがり。最初は色々な色をペタペタしていたのが、真剣になりすぎて一色で塗りつぶしたり、自由で楽しい制作でした。

子どもたちは、夢中になって「もつともつ」と何枚もチャレンジしていました。

「家では汚れが気になつてできないけど、いい体験です」とお母さんも喜んでいました。

かわいいた笑顔のまま記念撮影しました。第一回七夕かざりも終了です。

一年に一度、今夜は織り姫と彦星もきつと笑顔で逢えた事でしょう。

手遊びをいっぱいしたり、公民館の周りを散歩したり、思う存分楽しい時間をすごしました。



▲未来のかわいい芸術家たち♪

## 夏休み公民館に行ってみよう 公民館deスタディ／公民館で学ぼう

### 宿題バッチリ!!

市内の小中学生を対象にした公民館主催「こころみんかndeスタディ」が7月25日(火)～28日(金)と8月1日(火)～4日(金)の午前・午後に行われました。

地域の人たちの見守りの中、夏休みの宿題を公民館でしようという企画です。子どもたちの勉強を見守り、サポートする学習支援ボランティアは事前に募集。子ども好きな方や専門学生が応募し対応していました。



▲はかどる宿題

### 見て・食べて楽しい♪ 飾り切り教室

かわいいお弁当を作つて、お子さんにせがまれることはありませんか？

笠懸公民館では7月23日(日)、「ソーセージの飾り切り教室」を開催しました。

日本ハムカスターマー・コミュニケーション(株)から先生を招き、3組の親子が

初日は36人が参加し、ドリルや漢字書き取りなどの宿題に取り組んでいました。わからないところはボランティアに積極的に質問し丁寧に教えてもらったり、おしゃべりしたり楽しい雰囲気でした。「昨年も来た。宿題が家よりはかどる」とやる気満々。お母さんも「こういう場があると助かります」と話していました。宿題を先に終わらせる!? ぎりぎり!?ここに来た子どもたちは前者ですね。

### 上手に描けた♪ 絵画教室

夏休み恒例の「絵画教室」が7月29日(土)と30日(日)午前と午後の2部に笠懸公民館で開催されました。毎年大人気の教室です。

講師は富弘美術館学芸員の桑原みさ子さんと相崎ちひろさんです。絵画教室の目的は、自分の目で見て考え、一つの世界を作り上げる過程を学ぶとともに、異年齢の児童が交流する機

ソーセージやハムの飾り切りにチャレンジしました。ソーセージの飾り切りという、子どもの頃にお弁当に入れてもらったタコさんウインナーしか想像できませんでしたが、教えていただいた飾り切りは、ハートから始まって、チュウリップやウサギ、ライオン、ゾウなど実に豊富です。先生の実演を前に、子どもたちから「かわいいー」「すごいー」などの声が湧き上がりました。

一組に一人ずつ先生が付いて、実演した内容を丁寧に教えてくれます。どの子も楽しそうにお父さん、お母さんと一緒にソーセージやハムを切り折りして、先生と同じように仕上げました。



▲認定証いただきました

ました。子どもたちはお弁当の機会が待ち遠しく感じていることでしょう。

会を提供することです。初日は下書きです。友達同士相談したり、自分で考え真剣に取り組んでいました。

2日目は前日に描いた昆虫、花、乗り物などに色を付けていきます。講師は、色の混ぜ方、塗り方など一人ひとり丁寧にアドバイスをしていました。子どもたちは、自分で作ったオリジナルの色を丁寧に重ね、絵を完成させました。

2日間で、思い思いの作品ができあがり、充足感に満ちた顔で溢れていました。



▲色の混ぜ方・塗り方をアドバイス



### 健康体操オンラインデビュー つながる公民館

笠懸公民館は7月14日(金)に「オンラインご当地健康体操」に初参加しました。

交流ホールでパソコンを使用し、富山県、島根県、福岡県、岡山県の4県5ヶ所の公民館とオンラインでつながりました。スクリーンを見ながら、それぞれの地域紹介やオリジナル体操と一緒に楽しみました。

笠懸公民館は体操サークルの方たち21人が参加。わたらせ渓谷鐵道や富弘美術



▲黒田節体操(福岡県)にチャレンジ

### 7/14(金) オンラインご当地健康体操



▲オンラインで記念撮影

館の見どころと、みどモスの紹介をし「みどり市歌体操」を披露しました。

初の試みで、手間取ることもありましたが、和やかな雰囲気で行っていました。

次の再会を約束し、画面の前に集まり笑顔で記念撮影をして終了となりました。

#### ◇参加した公民館

- ・吉田公民館(島根県益田市)
- ・別府公民館(福岡県福岡市)
- ・小田公民館(岡山県矢掛町)
- ・中央公民館(岡山県玉野市)
- ・福岡公民館(富山県高岡市)
- ・笠懸公民館(みどり市)

### 心弾む♪

### おやこじゃず

「OさいからのJAZZコンサートおやこじゃずミチサカス」のイベントが、7月15日(土)にグンエイホールPALと笠懸公民館で同時開催されました。

公民館エリアでは、親子で楽しむワークショップがいっぱい!!日頃活動しているサークルも参加しました。フラダンスや日本舞踊、アコーディオン、将棋の各種体験コーナー。ステンドグラスや缶バッジのもの作り。

ドラム演奏やジャグリング、鉄道模型運転など盛り沢山子どもたちの笑顔あふれる賑やかな一日になりました。

グンエイホールPALでは、午前の部と午後の部の2回、JAZZコンサートが開催。披露された曲はアンパンマンのマーチ・ルパン三世のテーマ・見上げてごらん夜の星を・聖者の行進など全7曲です。また、演奏に合わせたジャグリングやエアリアル(空中演技)、素敵なパフォーマンスなど、会場はサーカスとJAZZの素晴らしさに引き込まれていました。最後



▲みんなで演奏

の「聖者の行進」は子どもたちが楽器を持ち、行進しながらステージへ上がり全員で演奏し、余韻を残しながら終了しました。

## 令和5年度 笠懸地域文化祭

10月14日(土)・15日(日)開催!

作品展示	14日(土) 10:00~18:00
	15日(日) 10:00~16:00
ステージ	14日(土) 13:30~16:00
	15日(日) 13:30~16:00
模擬店・イベント	14日(土) 10:00~15:00
	15日(日) 10:00~15:00
【特別企画】	
	ダンスライブ 15日(日) 10:30~12:30

会場:笠懸公民館・グンエイホールPAL  
主催:笠懸公民館 主管:笠懸地域文化祭実行委員会

### ◇第5回企画広報部会~協議・確認事項~◇

- ・笠懸まつりパレード 9月23日(土・祝)に参加
- ・文化祭までの各種準備

9月8日(金)	ポスター審査会
9月26日(火)	第2回実行委員会
10月1日(日)	のぼり旗設置

#### ・文化祭当日の企画イベント

※変更になる可能性もあります

- ♪10月14日(土)
  - ①ミニトレイン
  - ②竹灯籠作り 500円
- ♪10月15日(日)
  - ①サーカス(午前、午後)
  - ②ダンスライブ(午前中)

- ♪両日
  - ①ボルダリング
  - ②染物体験(トートバッグ) 1,000円
  - ③世界平和祈願(来場者に千羽鶴折り)
  - ④模擬店(うどん)
  - ⑤撮影スポット(バルーンアート)
  - ⑥簡単工作  
(牛乳パックで灯籠・貯金箱を作成)

♪その他 野外ステージ(調整中)

※時間、内容は変更になる場合があります。  
※詳細は次号に掲載予定です。



暑さに負けず

大盛況!!

各区納涼祭



1区  
8月19日



2区  
7月29日



3区  
7月30日



4区  
7月15日



5区  
7月16日





4年ぶり開催！

7月15日(土)  
～  
8月19日(土)



6区  
8月6日



7区  
7月30日



8区  
7月29日



9区  
7月29日



10区  
8月19日





## 防災を考える

33

### 防災イベントに参加しよう

9月1日は防災の日、この日を含む1週間は防災週間として、各地で様々なイベントが行われています。地元の防災訓練やイベントに参加して防災意識を高めるのも良いかもしれません。参加記念に防災食や防災グッズをもらえたりするイベントもあり、防災ってど

う始めれば？と思っている方にはおすすすめです。

7月27日(木)、社会福祉協議会主催の「災害を身近に感じるための講座」が笠懸公民館でありました。みどり市危機管理課の防災出前講座や地震車体験、日用品でできる防災グッズ、クロスロード(カードゲーム)、お昼ご飯は婦人会の炊き出し、社協職員で防災士の齋藤さんのお話など、飽きることもなく楽しく防災を学ぶことができました。

いつか必ず来ると言われる災害を前に、何もせずその日を迎えるのか。何か備えて迎えるのか。今年は関東大震災から100年、災害や防災に対する意識を変えるきっかけに訓練やイベントはおすすすめです。これを機に、災害や防災と言うとちよつと敬遠しがちな方も一度防災訓練やイベントに参加してみてくださいはどうでしょう!?

## 地区公民館だより③

### 笠懸町第3区

笠懸町第3区では、7月30日(日)に4年ぶりとなる納涼祭が3区公民館を会場にして開催され、たくさんの方で賑わいました。

午後2時から子どもまつりでは、ストラックアウト等のイベントで幼児から小学生を中心に行列が出来ていました。無料で配布する飲み物では、気温が高かったこともありジュースよりスポーツドリンクの方

が人気ありました。

午後5時の子ども八木節の演奏を合図に納涼祭が始まりました。5月から始めた練習の成果を発揮し見事な演奏・踊りが披露できました。民謡踊り・サンバ・おとな八木節ではお客様も踊りに参加して、会場一体となって盛り上がりました。久しぶりでありましたが、たくさんの方のスタッフのご協力により、例年通りの内容で無事に開催できたこと感謝しま



▲子ども八木節特訓中 (3区公民館)

す。今後も皆様の交流・活躍の場としてご利用いただける施設を目指していきたいと思ひます。

## かかし作り

### 米っこクラブ

「岩宿の里米っこクラブ」は7月8日(土)岩宿の里公園内ふれあい学習館でかかし作りを行いました。

6つのグループに分かれ骨組みの竹にわらを巻き、古着をコーディネートし、頭の部分はマジックで子供たちがかわいい顔を書きました。

かかしには名前を付け、グループごとにお披露目をした後に、古代米水田の周りに設置しました。

隣の池には古代ハスの大きなピンクの花がたくさん咲いていて、かかしと古代ハスで公園内がとてもにぎやかになりました。

今回の古代料理研究会のメニューはソーメンと天ぷらでした。



▲手作りかかし

## 令和5年度みどり市市民講座

## 地元の先人に学ぶSDGs

～私たちのミライのために学ぼう、みんなで～

## 受講者募集!



第1講 10/19(木) 19:00~21:00	「桐生・みどりの自然環境」 講師：県鳥獣保護管理指導員 自然保護指導員 寺内 浩 氏			
第2講 11/11(土) 15:00~16:30	「高校生まちづくりコンテスト観光庁長官賞受賞 わ鐵を核とした観光促進プラン」 講師：大間々高校みらい塾生徒			
第3講 11/30(木) 19:00~21:00	「食を通して心と体に栄養を」 講師：料理研究家 北村 裕美子 氏			
第4講 12/14(木) 19:00~21:00	「群馬県産バナナの生産・販売について -SDGsの観点から-」 講師：太田資源開発(株) 中神 洋二 氏			

- ◇会場 笠懸公民館 交流ホール
- ◇対象 みどり市在住・在勤・在学者
- ◇募集人数 各講座100人(先着順) メールアドレス
- ◇受講費 無料
- ◇申込方法 笠懸公民館に電話・メールまたは窓口にて申し込み。 QRコード
- ※申込時に、受講を希望する講座、氏名・住所・電話番号・年代をお知らせください。
- ※申込受付時間 午前9時~午後5時(月曜休館)
- ◇申込期間 9月8日(金)から各講座1週間前まで
- ※申込期間を過ぎても定員に満たない場合は、随時申込を受け付けます。

# 今年も大盛況 ふくしまルシェ

## in つばさ

みどり市障害者福祉センターつばさで、今年度は「ふくしまルシェ in つばさ」と名称を変えて7月8日(出)にお祭りが盛大に開催されました。

梅雨のさ中、雨も予報されていましたが、曇り空の下沢山の人出で賑わいまし

た。

館内では木工製品や地元食材を使ったお菓子やジャムなど障がい者が一生懸命作った沢山の製品が並んでいました。庭ではみどり市ボランティア協議会が参加した模擬店も大盛況でした。カレーや、やきそば、野菜や花などが並び買い物客の行列ができる程でした。昼近くになり雨もポツポツ落ちてきましたが、一ふ

### コラム 豆電球



#### 「犬が尻尾を振る本当の理由って?」

よく、犬が尻尾を振るのはうれしいからだといわれるが、果たしてそうなのだろうか?

正確なところは犬に聞いてみないとわからないが、専門家の間では、犬が尻尾を振るのは、目の前に現れた物や者に対する関心が高まっているからといわれている。確かに、飼い主や顔見知りや近づくと、うれしさを表現するが、不審者が近づいて警戒している場合にも尻尾を振ることがあるようだ。吠えていれば近

寄りたがいが、尻尾を振っているだけでは近寄つて、噛まれるケースもあるというので注意したいものだ。

ただし、犬を観察すると、うれしいのか警戒しているのかはすぐにわかる。耳をピンと立てて体重を前足にかけ、尻尾をピンと立てて振っているときは警戒している証拠。こんなときには近づかないようにしたほうがいいかもしれない。

また、尻尾は舵の役目もしているというから、走ったりジャンプするときにも尻尾を振るようだ。また、尻尾を使って犬同士で意思表示を行っているという。

くしまルシェ in つばさ」は盛況の中、終了しました。



▲大盛況の模擬店

館報7月末号(第191号)の文章および写真に誤りがありました。

4頁掲載の記事「想いをのせて!!少年の主張」内の優秀賞受賞者の学校名。

正 笠懸中学校3年

鈴木 葵翔

誤 大間々中学校3年

鈴木 葵翔

7頁掲載の投稿記事「上毛かるた」の御朱印の写真。

関係者の皆様には心よりお詫び申し上げます。今後、編集には細心の注意を払ってまいります。



▲(正)金精神社の御朱印

## 四季の会 八月句会



出張の夫の帰宅や星月夜  
ミニトマト息子に持たす一袋  
七色を言ふ吾子待たず虹消ゆる  
マンションの屋上で観る天の川  
星月夜実家のやねに親子猿  
七夕の短冊つるす保育園  
墓参り夫婦で寄りし実家かな  
夜の秋しごと仕事の夕影鳥  
ほのぼのと岐阜提灯の座敷かな  
狩野川に腰までつかり下り鮎  
送り火をたく一家総出の屋下り  
墓石にとまりて鳴くや秋の蝉  
青とうがらし庭で摘む五六本  
墓参り桃の実を買ふ帰り道  
庭中の草刈る夫と冷素麺  
盆踊り実家の兄も今は亡く  
盆の月やんちゃな猫は膝の上  
羅着る博多の帯をゆるく締め  
むくげ咲く韓の国家と母の言ふ  
白粉の花の黄色に見とれをり  
先代の墓に詣でる山の寺  
盆僧のバイクで来たる実家かな  
溪谷線無人駅に咲くあじさい  
両毛線尾灯みおくる盆の客  
夏休みみごりヤチャンプル婆の味  
入院の父に声かく赤とんぼ  
鯖鮎の塩焼きとどく晩ご飯  
かき氷大盛りすぎて手がつかぬ  
大玉スイカ一個でたりぬ大家族  
風呂敷の変わらぬ四角土用干し  
煮浸しをつくり夫の盆支度  
夜の秋旅のカバンは早便で  
「夕風」に白檀供へ饗料理

- 荒井 鳳仙花
- 国木 美代香
- 中野 千鶴
- 宮本 風花
- 糸井 良俊
- 松島 陽春
- 平川 秋桜
- 佐藤 由美香
- 高野 春蝶
- 中谷 邦女
- 金井 英磨
- 高野 光詢
- 糸井 佳酔
- 富田 和
- 前原 紫蘭
- 童 鳥海
- 糸井 梅光
- 横倉 雅
- 韓 百日紅
- 新羅 光海
- 石原 青蓮
- 冠 二郎
- 徳田 夕子
- 村田 紅蘭
- 糸井 初音
- 小林 狐一
- 吉田 和義
- 小林 華笑
- 榎沢 春蘭
- 宇野 希子
- 村田 小町
- 宇野 勘大
- 金 光月





博物館めぐり

萩 芳岳

「行ってみよう」「見てみよう」、そんな気持ちにさせてくれるみどり市の博物館スタンプラリーが8月27日まで実施されました。

子どもたちへの夏休み企画として、岩宿博物館の企画展「岩宿人のくらしをさぐる」(7月29日～9月24日)、大間々博物館の第103回企画展「蝶・きれいな美しい昆虫たち」(7月15日～8月27日)。そして8月1日からリニューアルされた旧花輪小学校記念館



▲チラシと缶バッジ

異彩を放つ初めての眼にする蝶などもありました。岩宿博物館の企画展では、「岩宿人検定2023」というクイズが10問

館が加わり、多彩なスタンプラリーとなりました。8月の始め、リニューアルされた旧花輪小学校記念館を訪ねました。建物の内装に手が入りましたが原型を損なわず、落ち着いた雰囲気

を醸し出していました。また、童謡ふるさと館の展示品が移設、その一部が資料として展示され「童謡の父、石原和二郎の歩み」など展示物の資料の厚みが増したようです。

その日、ちえのみ保育園の園児12人と先生3人が来館し、記念館の担当者から丁寧な説明を受けた後、記念品の缶バッジを贈られると嬉しそうに見入っていました。

大間々博物館(コノドン館)の企画展は、世界各地の蝶の標本が展示され、

笠懸短歌サークル

七月例会より

亡父植多し庭木の手入れは手に余り終活の序と五本を伐り採る  
早朝に野菜がとどく実家より笑顔とともに元氣も添へて  
八十路過ぎ同窓会に友ありてフォークダンスに昔を語る  
久しぶりに施設の姉に面会へ綴りしわれの短歌手渡す  
田蛙を「騒音」と責むる投書あり風情と聞きし夜ごとを恋ふに  
どどめとふ名も懐かしく戴きしジャムの赤きをトーストにのす

上村 征子  
加藤 康子  
久保田茂子  
近藤ふさ子  
関口 定夫  
平山 勇



ちょっと一息



義姉が亡くなって5ヶ月後、愛犬ゴロが義姉の後を追うように天国に召されて行った。ゴロの死は突然だった。我が子のようにかわいがっていた義姉の死後、ゴロは毎日門の前に立ち、義姉の帰りを待っていた。たたくゴロの姿が今でも目に浮かぶ。  
やっぱり淋しくて義姉が呼んだのか。ゴロのお

骨は義姉と共に眠っている。天の風になって、今頃は仲良く庭をかけ回っているだろうか？  
何とも言えず淋しい夏を迎えた。

ゴロと一緒に散歩した日々が懐かしい・・・

長

